

# 産業経済部職員による飲酒事案に係る不透明な処分プロセス及び事実隠蔽の疑いに関する真相究明を求める請願書

令和8年2月10日

浜田市議会議長 様

紹介議員 森谷公昭

【請願趣旨】 行政職員による飲酒運転等の不祥事は、市民の安全を脅かし、行政への信頼を根底から失墜させる重大な背信行為である。通常、こうした事案が発生した際には、厳正な懲戒処分(停職等)が下され、名前は非公表であっても「処分一覧」等を通じて市民に周知されるのが当然のルールである。しかしながら、平成30年12月26日付の「職員の処分について」とされる文書において、産業経済部の職員による飲酒関連事案と推測される 黒塗り記録が存在するにもかかわらず、同時期およびその前後の公式な処分一覧や新聞公報には、該当する産業経済部職員の処分記録が一切存在しないという不可解な事実がある。消防職員等の飲酒事案では厳格に処分・公表がなされている一方で、特定の部署の職員のみが事故届の提出も回避し、正規の処分プロセスや公表から意図的に外されているとすれば、これは行政による組織的な「隠蔽」と言わざるを得ない。不公平かつ不透明な身内への甘い対応は断じて許されるものではない。つきましては、議会が強い自浄作用を発揮し、本件の真相を究明することを強く請願する。

## 【請願事項】

1. 平成30年12月前後に発生した産業経済部職員の飲酒事案について、事故届の有無、具体的な処分の内容(口頭注意で済まされていないか等)、及び処分一覧に記載されなかった理由を全容調査すること。
2. 当該事案において、法令や市の規定に基づいた適正な処分がなされたか、また特定の政治的判断や組織的配慮によって事実が伏せられた形跡がないか、徹底した再調査を行うこと。
3. 本件のような「記録に残らない処分」が他にも存在しないか、過去の不祥事対応を検証し、市民に疑念を持たせない公明正大な公表基準を再確立すること。

## 【請願者】

〒697-0034 浜田市相生町3773-1  
株式会社 コムサグリ  
代表取締役 森谷公昭  
TEL 0855-22-2999

